

4 指導計画

・「朝の活動・朝の会」(年間を通して実施)・・・総時数175時間(本時61/175)

朝の活動	朝の会	担当
<ul style="list-style-type: none"> 健康観察 水分補給 顔や手の清拭、マッサージ、身だしなみ 係活動の準備や確認 朝の体操 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶 グループの朝の歌 天気の発表 日付の発表 呼名、元気調べ 今日の予定 今月の歌 掛け声 挨拶 	挨拶係：D 音楽係：D 発表係：A 発表係：C 【当番】 発表係：B 音楽係：D 【当番】 【当番】

5 本時の計画

(1) 本時のねらい

- ① 登校準備や朝の体操を通して学校の始まりに気付き、嬉しさや期待感を発声や表情、身体の動きで表す。
- ② 手や腕などの得意な動きを生かして、係活動に取り組む。
- ③ 朝の体操や歌を通して教師や友達と触れ合い、一緒に活動する楽しさを感じる。

(2) 個別の実態及びねらい

児童生徒	実態	ねらい
A (小3)	<p>発作が増えてきているため、登校時は眠っていることが多い。言葉を掛けながら顔や手を拭いたり、マッサージをしたりすると徐々に覚醒することもある。</p> <p>朝の会の係活動では、天気を発表を行っており、教材をテーブルに置くと手を出して触ったり、押ししたりするようになってきた。覚醒しているときは、友達の様子を見たり、歌を聴いて笑顔になったりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶や顔拭きなどの準備を通して、学校の始まりに気付く。 朝の会の係活動が分かり、自分から教材に触れたり押ししたりして天気を発表する。 身体を動かしたり歌を聴いたりして、楽しい気持ちを表情や発声で表す。
B (中2)	<p>朝の活動では、毎朝顔拭きと手洗いに取り組んでいる。顔拭きに苦手意識があるが、じっくりタオルを当てることで、嫌がるのが徐々に減ってきている。</p> <p>係活動については、その日の様子を見て、動きのよい方の手にひもをかけてボードを引っ張っている。主に左手で行うことが多い。</p> <p>コミュニケーション面については、自分から働き掛けることはないが、周囲の様子を見たり、問い掛けに視線を合わせたりすることがある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教師と一緒に手を洗い、学校の始まりに気付く。 係活動では、ひもを引っ張ってボードを持ち上げ、今日の予定発表をする。 朝の体操や歌の中で教師や友達と触れ合い、楽しい気持ちを身体の動き等で表す。
C (高1)	<p>入学当初は学習室に移動すると、表情を硬くして周囲を見回していたが、最近は挨拶や移動により学校が始まることに気付き、表情が和らいでいる。朝の会にも慣れ、VOCA等に手を伸ばして指で押ししたり、名前を呼ばれて声を出したりすることが増えてきている。</p> <p>友達の様子は、視線は合わせないが首を振りながらもよく見ていて、声を聞いたり様子を見たりして笑うことがある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶や移動、朝の体操を通して、学校の始まりに気付く。 iPadの画面を指で触れて、日付を発表する。 体操や歌を通して教師や友達との触れ合い、感じた気持ちを発声や表情で表す。
D (高1)	<p>朝の活動では、顔の清拭と水分補給を行っている。登校時、高揚感で全身の緊張が強いが、ゆったりと朝の活動に取り組むことで、全身の緊張を緩めて朝の会に臨むことができるようになってきている。</p> <p>朝の会では、メンバーが集ってくると笑顔や発声で嬉しさを表現する。係活動では見通しをもって取り組むことができる。教材を提示すると、目的の物に向かって手を伸ばそうとする意識が見られるようになってきた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 顔の清拭、水分補給を行うことで気持ちを落ち着かせ、学校の始まりを意識することができる。 係活動では、手元を見て活動に取り組むことができる。 周囲の友達や教師を意識して感じた気持ちを表情や発声で表すことができる。